

貯法

- 遮光して火気を避けて保存
- 気密容器

GS1-RSS

(01) 14987296238153

4

987296 238156



ガラス:瓶

(A15)A

【禁忌(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜[刺激作用を有する]

【使用上の注意】**1. 重要な基本的注意**

- 1) 本剤を含ませた消毒綿は、気密容器に入れて保存すること。
[アルコールが蒸発して殺菌力が減退する]
- 2) 眼に入らないよう注意すること。入った場合には直ちに水でよく洗い流すこと。
- 3) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
[エタノール蒸気に大量又は繰り返しさらされた場合、粘膜への刺激、頭痛などを起こすことがある]

2. 副作用(本剤は、副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない)

種類\頻度	頻度不明
過敏症 注)	発疹 等
皮膚 注)	刺激症状

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 適用上の注意

- 1) 投与経路:外用にのみ使用すること。
- 2) 使用時 (1) 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。(2) 本剤は血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。(3) 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具等には変質するものがあるので、このような器具は長期間浸漬しないこと。(4) 本剤は引火性・爆発性があるため、火気(電気メス使用時も含む)には十分注意すること。(5) 金属器具類を長時間浸漬する必要がある場合は、腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

4. その他の注意

承認外の経皮的エタノール注入療法(PEIT)使用例で、注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

アルコール類・危険等級Ⅱ・水溶性

火気厳禁

日本薬局方 無水エタノール

無水エタノール「ヤマゼン」

Dehydrated Ethanol



製造販売元
山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号

2007年3月改訂(第2版)
薬価収載 1985年12月
販売開始 1985年12月

日本標準商品分類番号 872615
承認番号 16000AMZ06498
再評価結果 1982年8月

外用殺菌消毒剤**【組成・性状】**

- 組成: エタノール99.5vol%以上含有(15℃)
- 性状: 無色澄明の液である。水と混和する。
燃えやすく、点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。揮発性である。

【効能・効果】【用法・用量】

効能・効果	用法・用量
<ul style="list-style-type: none"> ● 手指・皮膚の消毒 ● 手術部位(手術野)の皮膚の消毒 ● 医療機器の消毒 	本品を精製水でうすめて、エタノールとして76.9~81.4vol%とし、これを消毒部位に塗布する。

【薬効薬理】

本剤は使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する殺菌効果は期待できない。

製造番号

使用期限